

第1回広島保健学学会学術集会

保健学研究の現在と未来

日時：平成16年10月24日(日)10:00~17:00

会場：広島大学広仁会館

プログラム概要

- 特別講演** 青森県立保健大学学長 新道幸恵先生
「看護学における教育・研究の視座」
- 講演1** 津島ひろ江先生 「わが国の学校看護の歩み」
- 講演2** 新小田幸一先生 「高齢者・障害者の転倒予防に関する研究の動向」
- 講演3** 村田 潤 先生 「運動および感覚作業時の自律神経機能」
- 口 演** 浜田佳代子：「インタ - フェロン療法を受けるC型肝炎患者の
QOLとセルフ・エフィカシ - の変化」
寺岡 佐和：「老人保健施設におけるQOLの向上を目指した
園芸療法の取り組み」
関川 清一：「慢性呼吸不全患者における運動筋酸素動態に関する検討」
金村 尚彦：「ラット膝前十字靭帯に存在するメカノレセプターについて
荷重除去と荷重運動による影響」
藤原奈緒子：「股関節疾患術後患者のQOL調査 - SF36を用いて - 」
山路 博文：「統合失調症患者に対する認知行動療法に基づく
心理教育プログラムの有用性の検討」
- 展 示** 10:00~16:00
- 懇親会** 17:00~19:00
- 参加費：一般1,000円 学生 500円
懇親会費：一般3,000円 学生1,500円

事務局：広島大学大学院保健学研究科看護開発科学講座

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

Tel・Fax：082-257-5360

第1回広島保健学学会学術集会プログラム

テーマ：保健学研究の現在と未来

日時：平成16年10月24日（日） 開場9：30～

会場：広仁会館（大会議室・中会議室）

プログラム

10：00～10：20 開会挨拶 研究科長 村上恒二教授

10：20～11：00 口演1

浜田佳代子：「インタ - フェロン療法を受けるC型肝炎患者のQOLと
セルフ・エフィカシ - の変化」

寺岡佐和：「老人保健施設におけるQOLの向上を目指した園芸療法の取り組み」

座長：金城利雄教授

11：00～11：40 口演2

関川清一：「慢性呼吸不全患者における運動筋酸素動態に関する検討」

金村尚彦：「ラット膝前十字靭帯に存在するメカノレセプターについて

荷重除去と荷重運動による影響」

座長：浦辺幸夫教授

11：40～12：20 口演3

藤原奈緒子：「股関節疾患術後患者のQOL調査 - SF36を用いて - 」

山路博文：「統合失調症患者に対する認知行動療法に基づく

心理教育プログラムの有用性の検討」

座長：岡村 仁教授

12：20～13：20 昼休憩

13：20～13：30 発足会

13：30～14：30 特別講演 「看護学における教育・研究の視座」

講師：青森県立保健大学学長 新道幸恵教授 座長：横尾京子教授

14：30～15：10 講演1 「わが国の学校看護の歩み」

講師：津島ひろ江教授 座長：小林敏夫教授

15：10～15：25 休憩

15：25～16：05 講演2 「高齢者・障害者の転倒予防に関する研究の動向」

講師：新小田幸一教授 座長：奈良 勲教授

16：05～16：45 講演3 「運動および感覚作業時の自律神経機能」

講師：村田 潤先生 座長：清水 一教授

16：45～17：00 閉会挨拶 学科長 田中義人教授

17：15～19：00 懇親会